

令和6年度 岩出市人権に関する市民意識調査 報告書

[概要版]

岩出市では、市民の皆様の人権問題に関する意識などを把握し、今後の人権啓発事業を効果的に推進していくうえでの基礎資料を得るため、アンケート調査を実施しました。

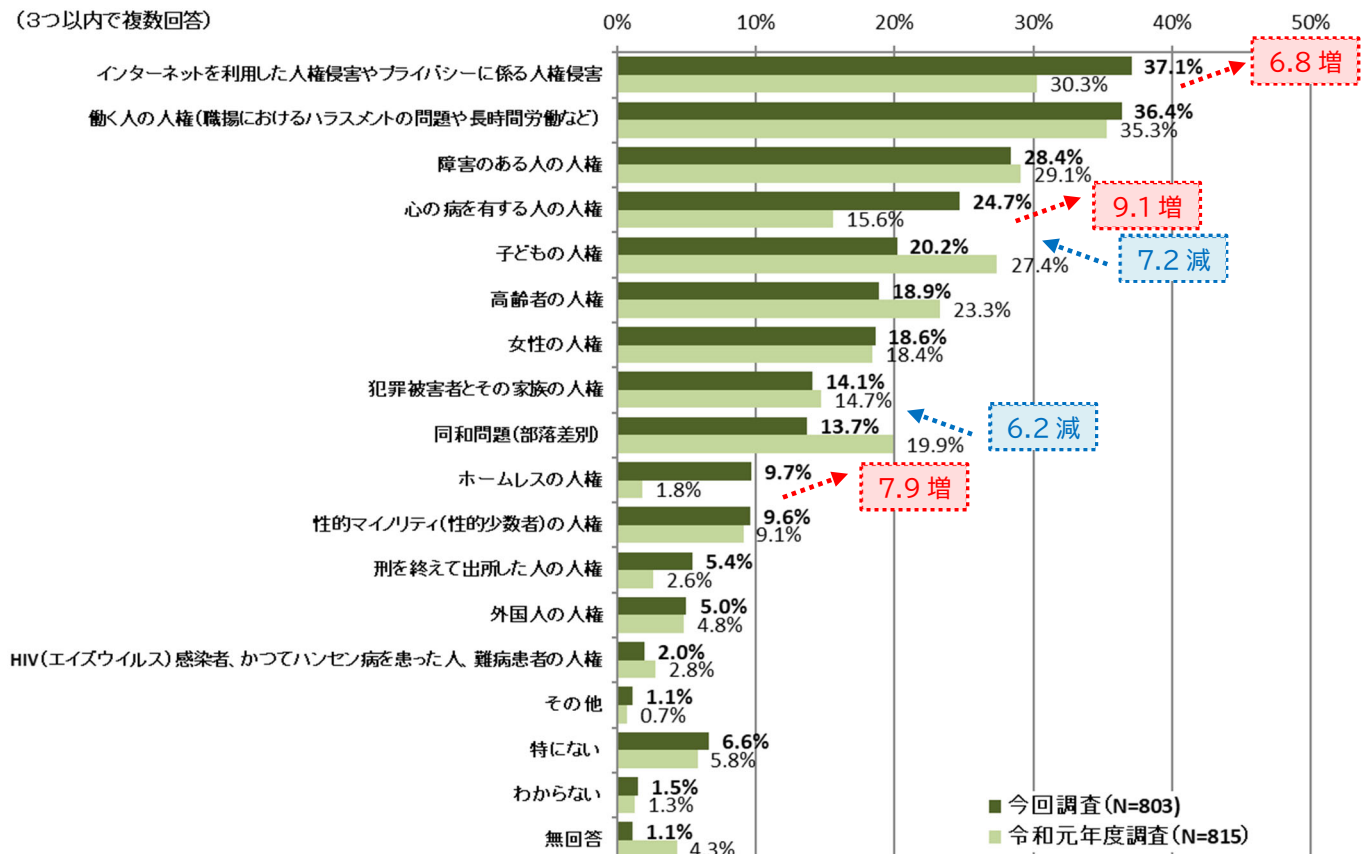
調査対象	20歳以上の市民 2,500人
抽出方法	層化二段無作為抽出法（抽出台帳：住民基本台帳、年代層に分けて抽出）
調査期間	令和6年10月1日～10月31日
調査方法	郵送配布・回収
回収結果	有効回収数：803件（有効回収率：32.1%）

※「N」は各設問の集計対象数（付問は設問該当者数）を示し、各選択肢の回答比率は「N」を集計母数として算出しています。
※百分比(%)は小数第2位を四捨五入し、第1位までを表示しています。その結果、合計は100.0%に一致しない場合があります。
※過去調査との比較におけるポイント差は、小数第2位以下も有効数字として算出しているため、グラフに示した選択肢ごとに算出した割合の差と一致しない場合があります。

1. 人権意識について

◆特に関心を持っている人権課題 <問1>

（3つ以内で複数回答）

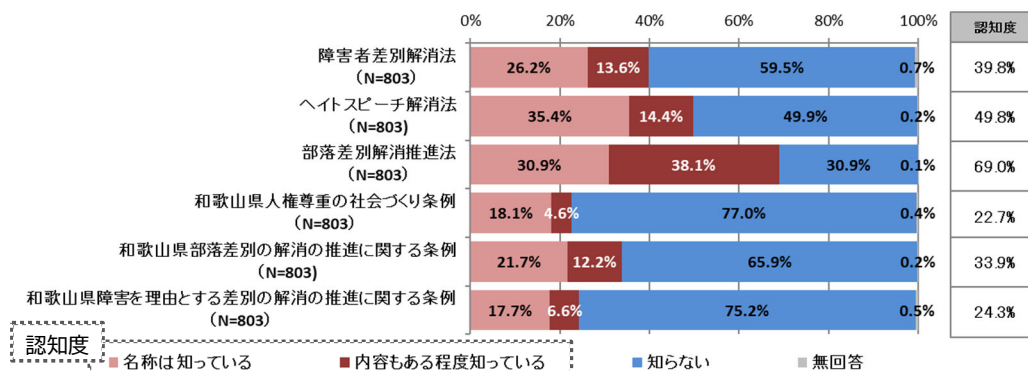


○「インターネットを利用した人権侵害やプライバシーに係る人権侵害」、「働く人の人権」、「障害のある人の人権」への関心が高くなっています。

○「心の病を有する人の人権」、「ホームレスの人権」、「インターネットを利用した人権侵害やプライバシーに係る人権侵害」などの割合が増加しています。

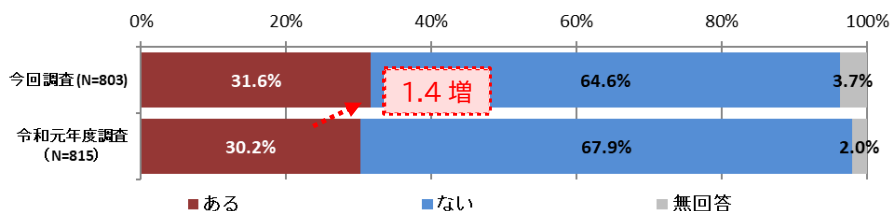
◆平成 28 年施行法律や和歌山県条例の認知状況 <問 2>

- 法律の『認知度』は【部落差別解消推進法】が 69.0%、【ヘイトスピーチ解消法】が 49.8%、【障害者差別解消法】が 39.8%となっています。
- 和歌山県条例の『認知度』は【和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例】が 33.9%、【和歌山県障害を理由とする差別の解消の推進に関する条例】が 24.3%、【和歌山県人権尊重の社会づくり条例】が 22.7%となっています。



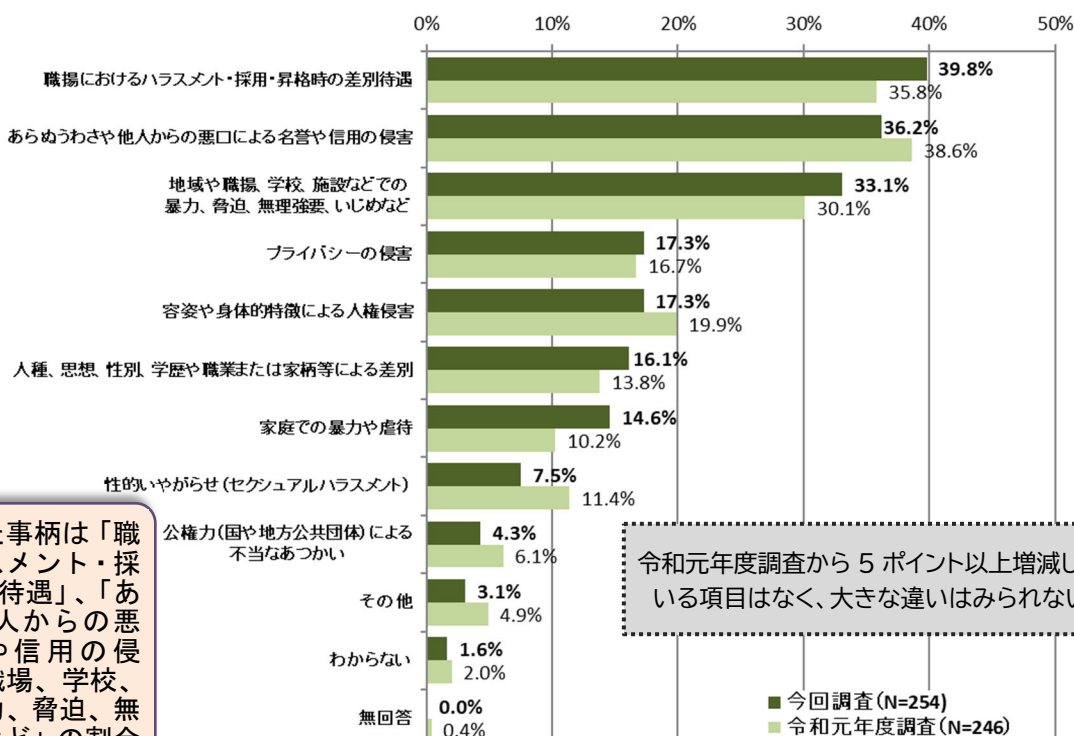
◆人権侵害を受けた経験の有無 <問 3>

- 人権が侵害（差別・虐待など）されたと感じたことが「ある」が約 3 割を占め、前回の令和元年度調査から 1.4 ポイント増加しています。



◆人権侵害を受けた経験が「ある」人が人権侵害を受けた事柄 <問 3-1 (問 3 付問)>

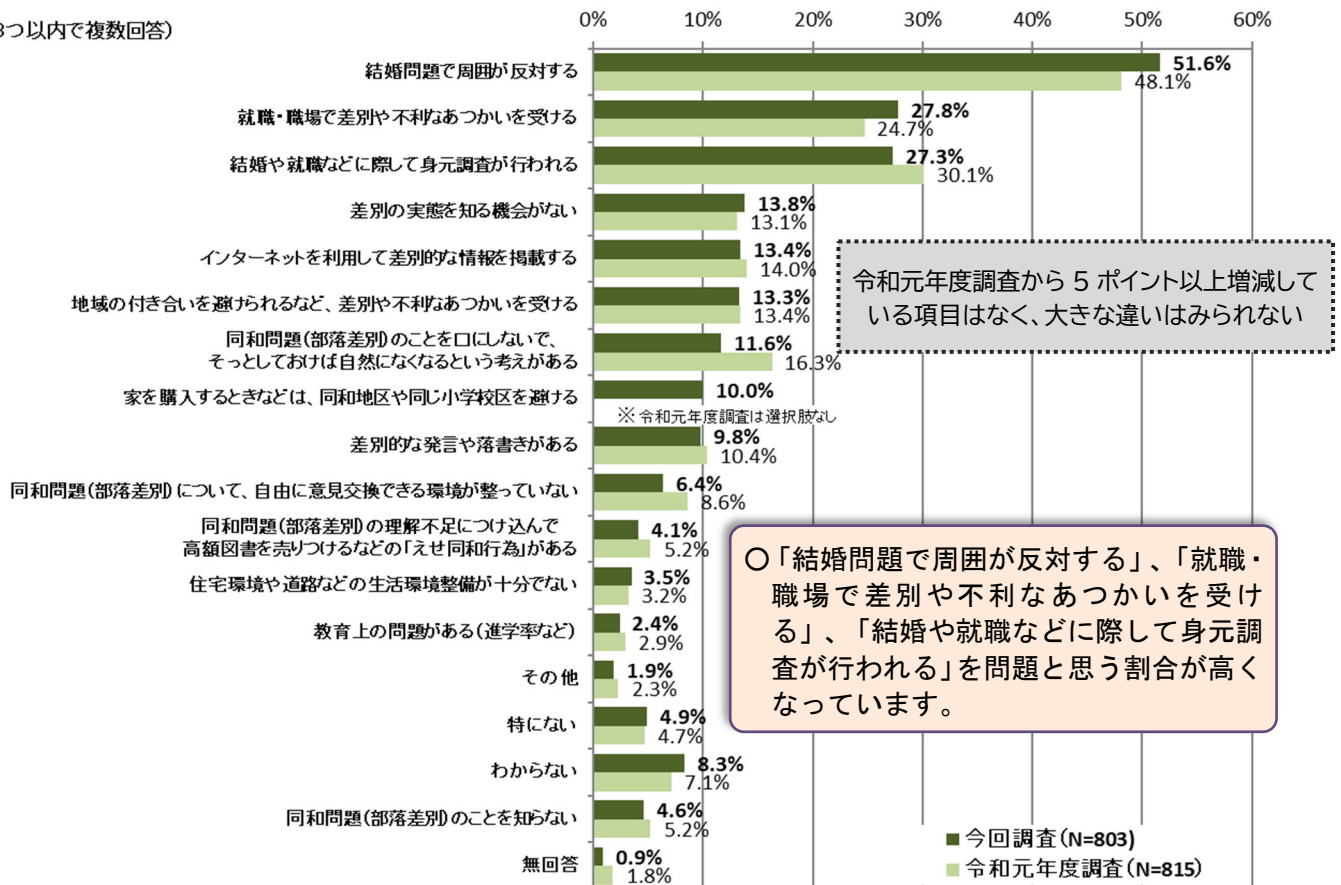
(複数回答)



○人権侵害を受けた事柄は「職場におけるハラスメント・採用・昇格時の差別待遇」、「あらぬうわさや他人からの悪口による名誉や信用の侵害」、「地域や職場、学校、施設などでの暴力、脅迫、無理強要、いじめなど」の割合が高くなっています。

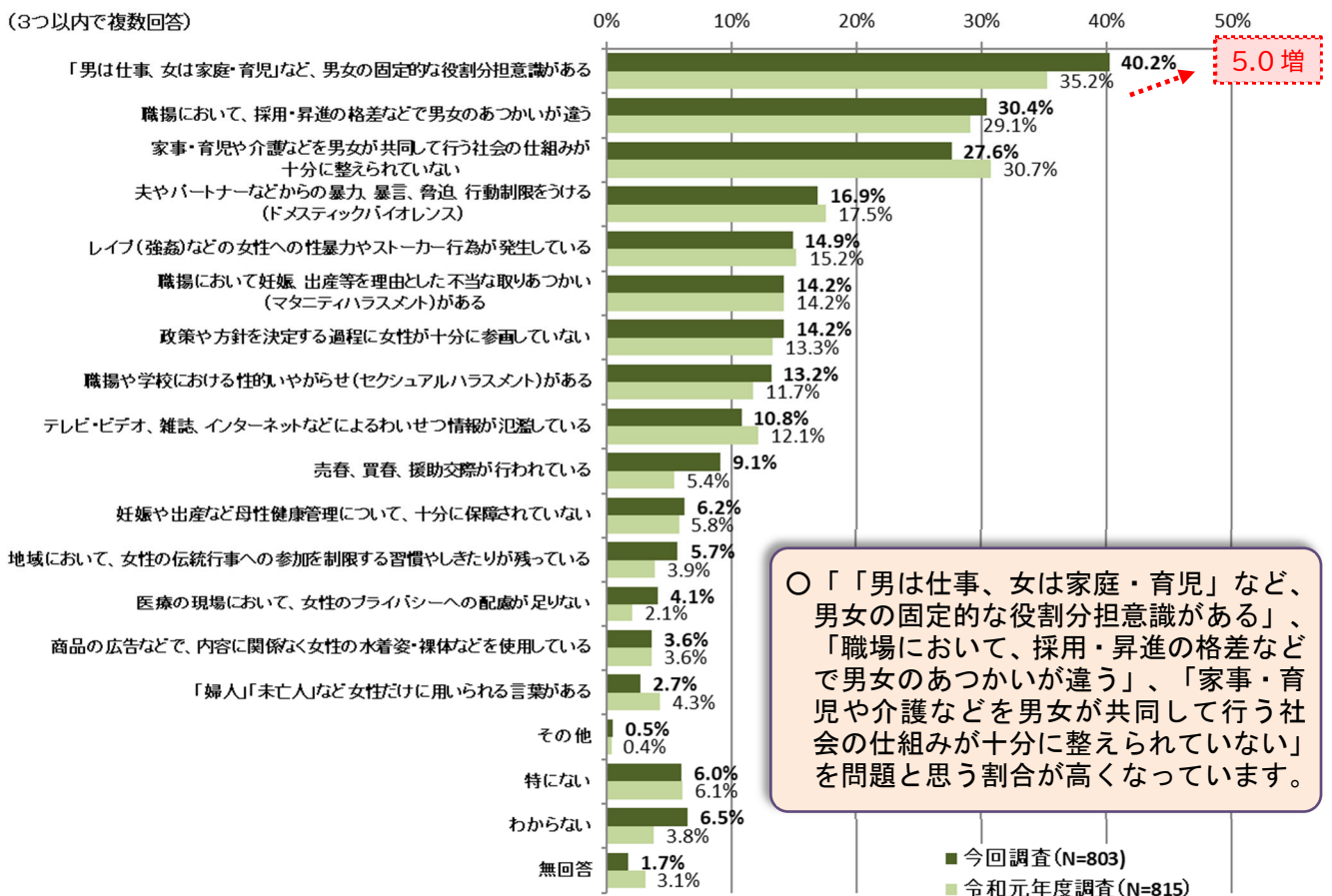
2. 同和問題（部落差別）で特に問題があると思う事柄 <問6>

(3つ以内で複数回答)

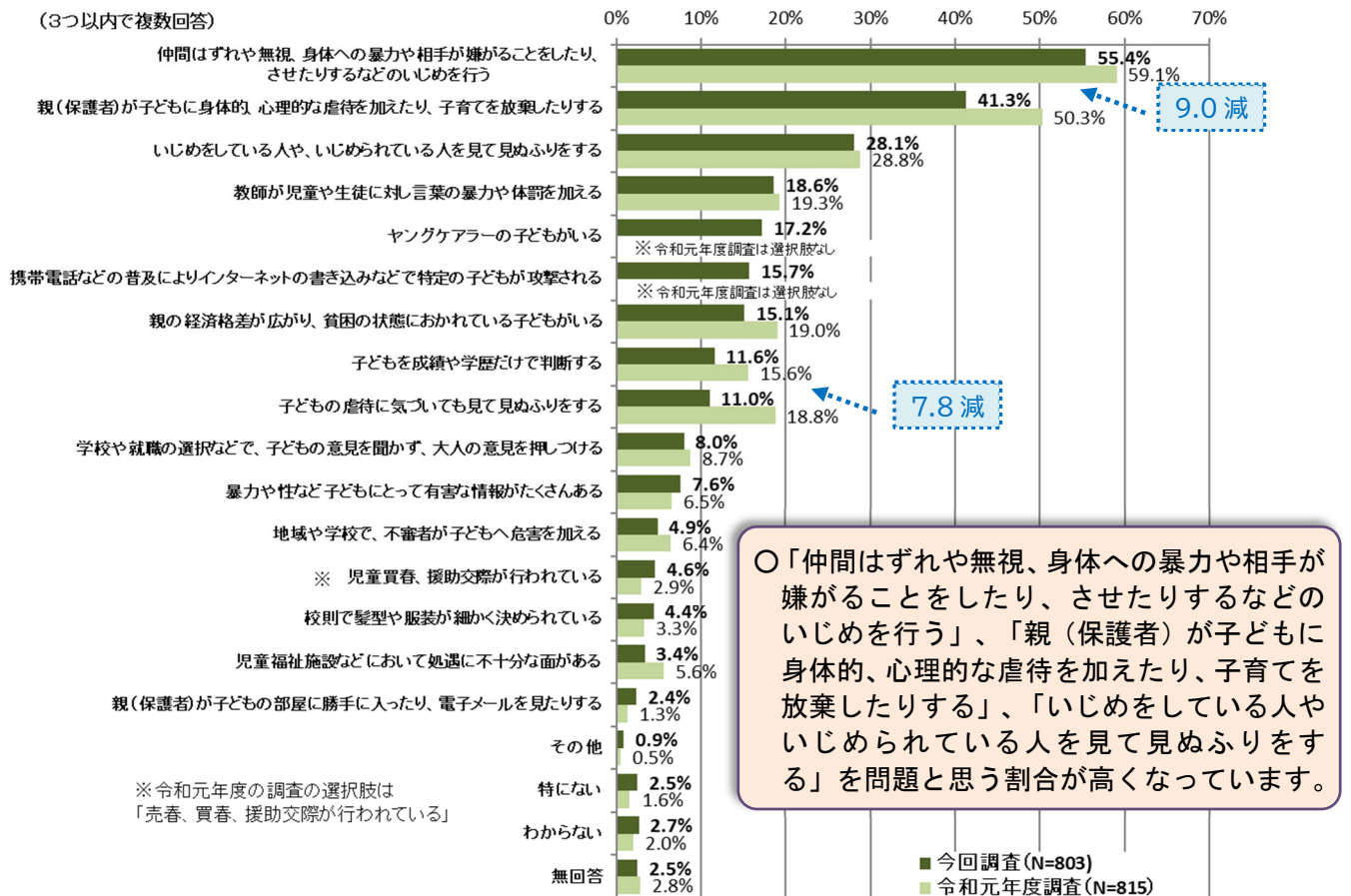


3. 女性に関する人権で特に問題があると思う事柄 <問9>

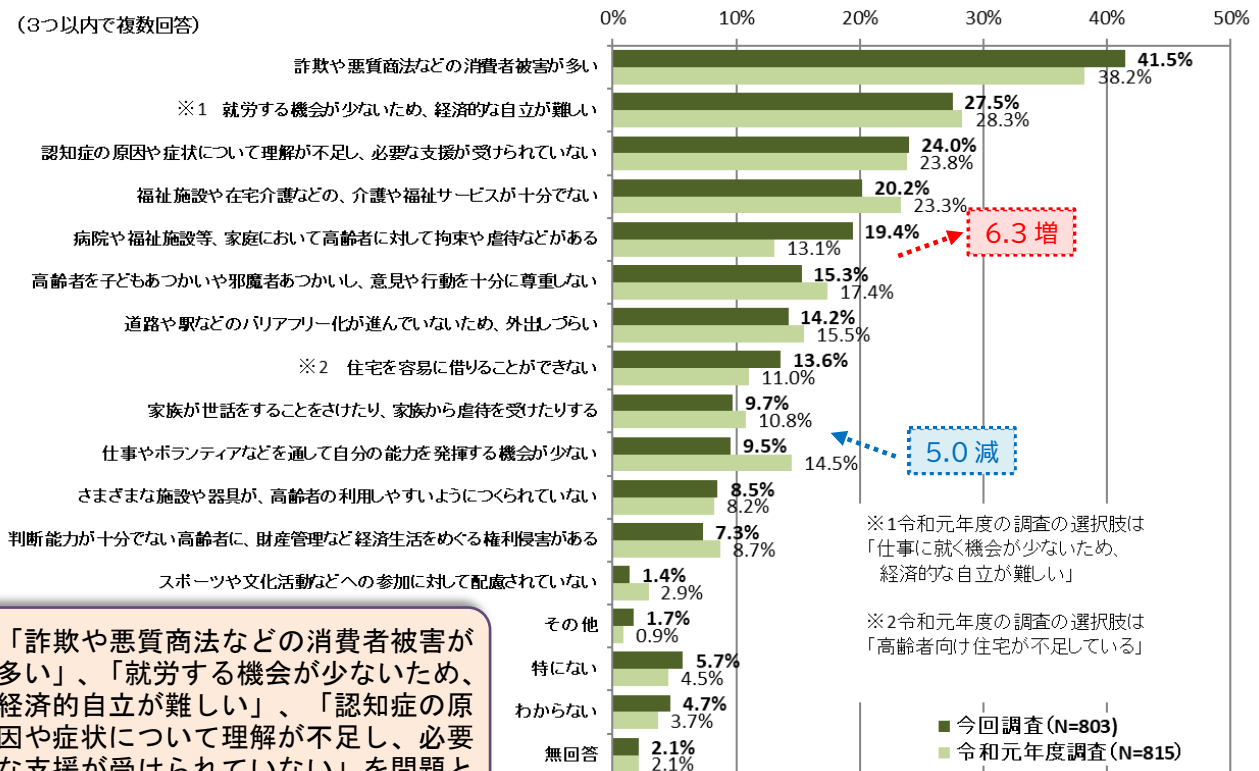
(3つ以内で複数回答)



4. 子どもに関する人権で特に問題があると思う事柄 <問10>

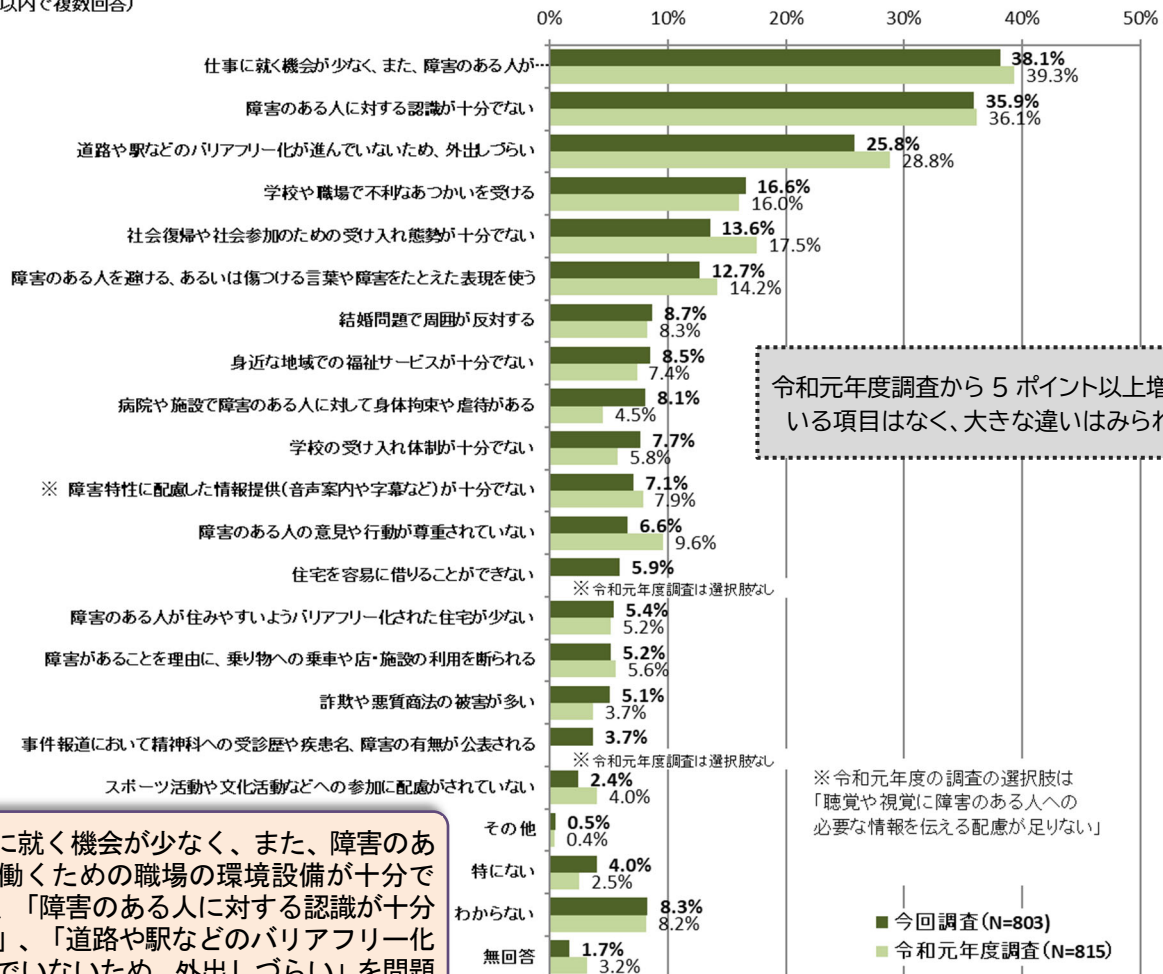


5. 高齢者に関する人権で特に問題があると思う事柄 <問11>



6. 障害のある人に関する人権で特に問題があると思う事柄 <問12>

(3つ以内で複数回答)



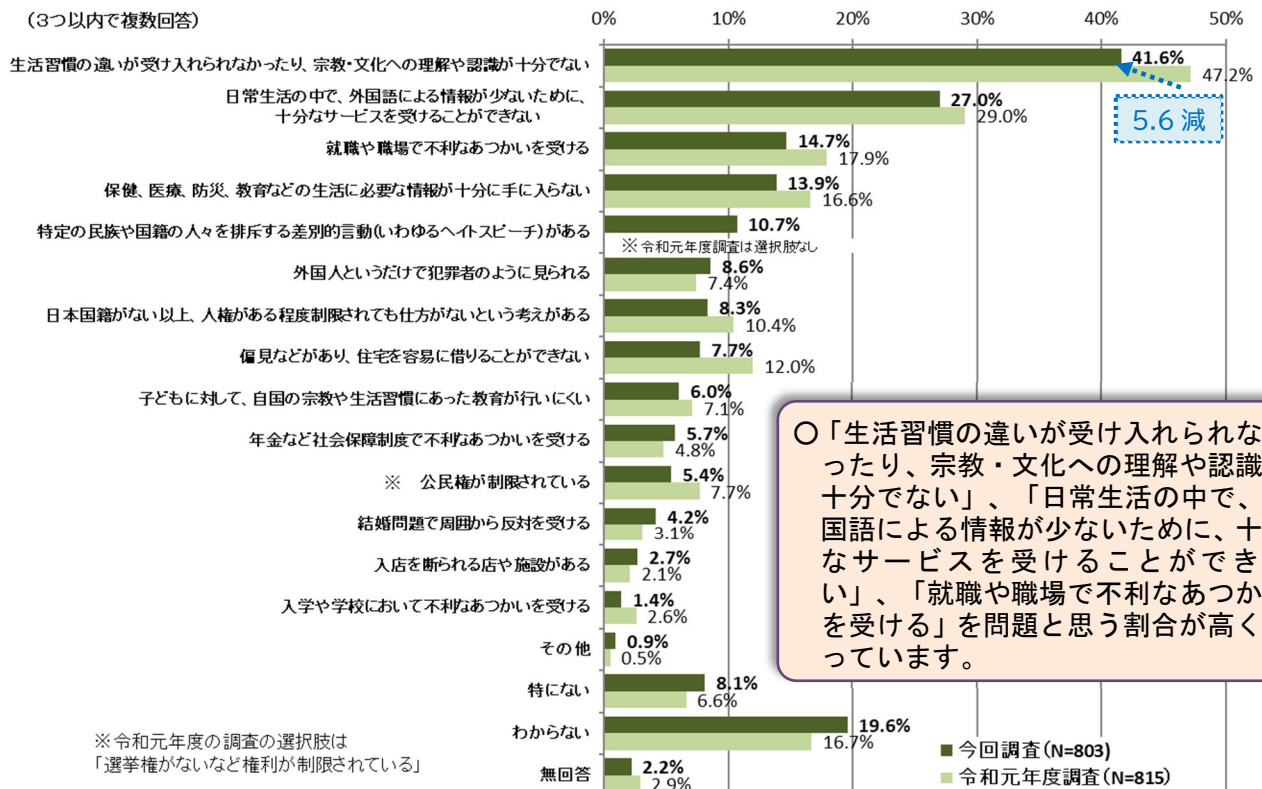
令和元年度調査から5ポイント以上増減している項目はなく、大きな違いはみられない

※ 令和元年度の調査の選択肢は「聴覚や視覚に障害のある人への必要な情報を伝える配慮が足りない」

○「仕事に就く機会が少なく、また、障害のある人が働くための職場の環境設備が十分でない」、「障害のある人に対する認識が十分でない」、「道路や駅などのバリアフリー化が進んでいないため、外出しづらい」を問題と思う割合が高くなっています。

7. 外国人に関する人権で特に問題があると思う事柄 <問13>

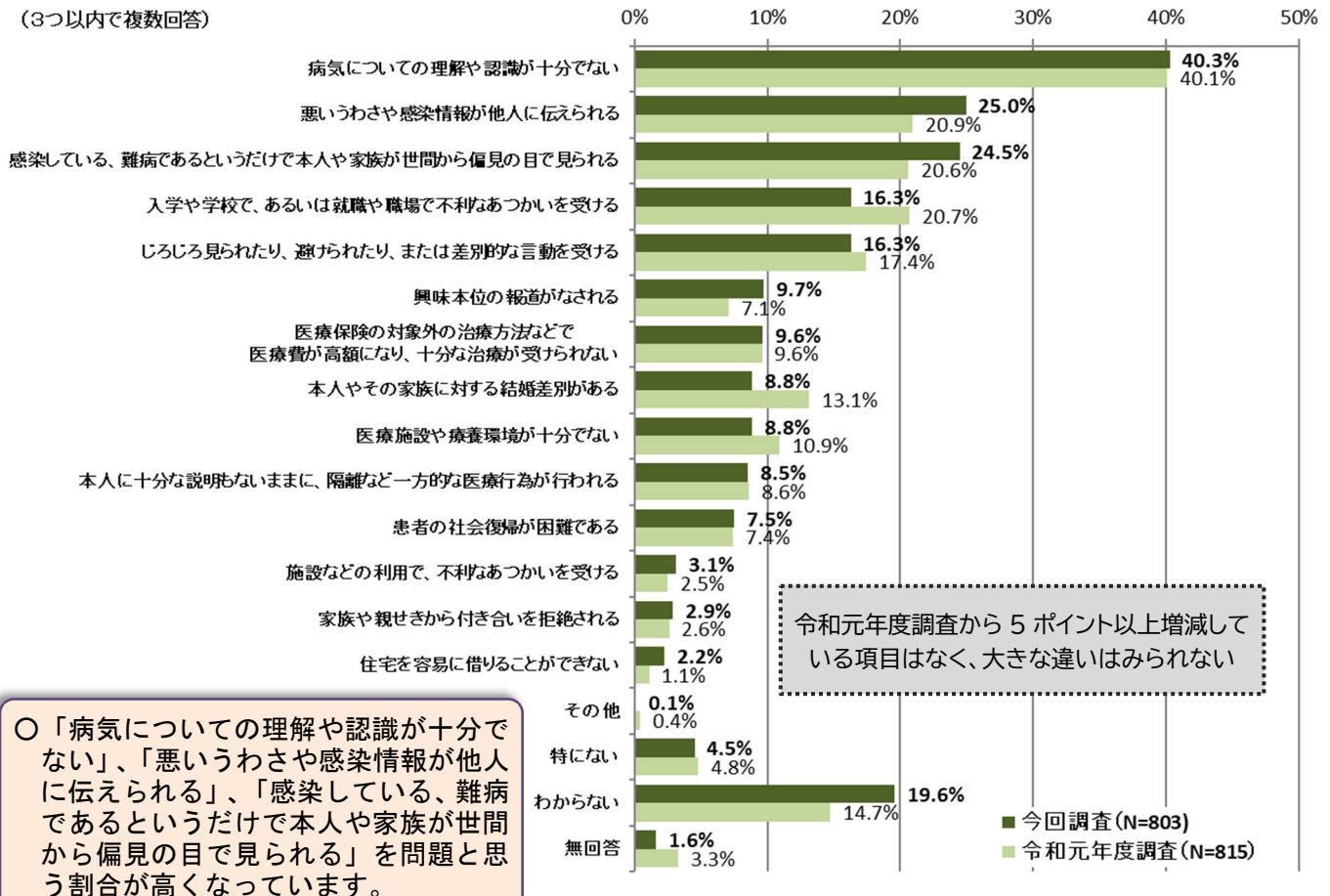
(3つ以内で複数回答)



○「生活習慣の違いが受け入れられなかったり、宗教・文化への理解や認識が十分でない」、「日常生活の中で、外国語による情報が少ないために、十分なサービスを受けることができない」、「就職や職場で不利なあつかいを受ける」を問題と思う割合が高くなっています。

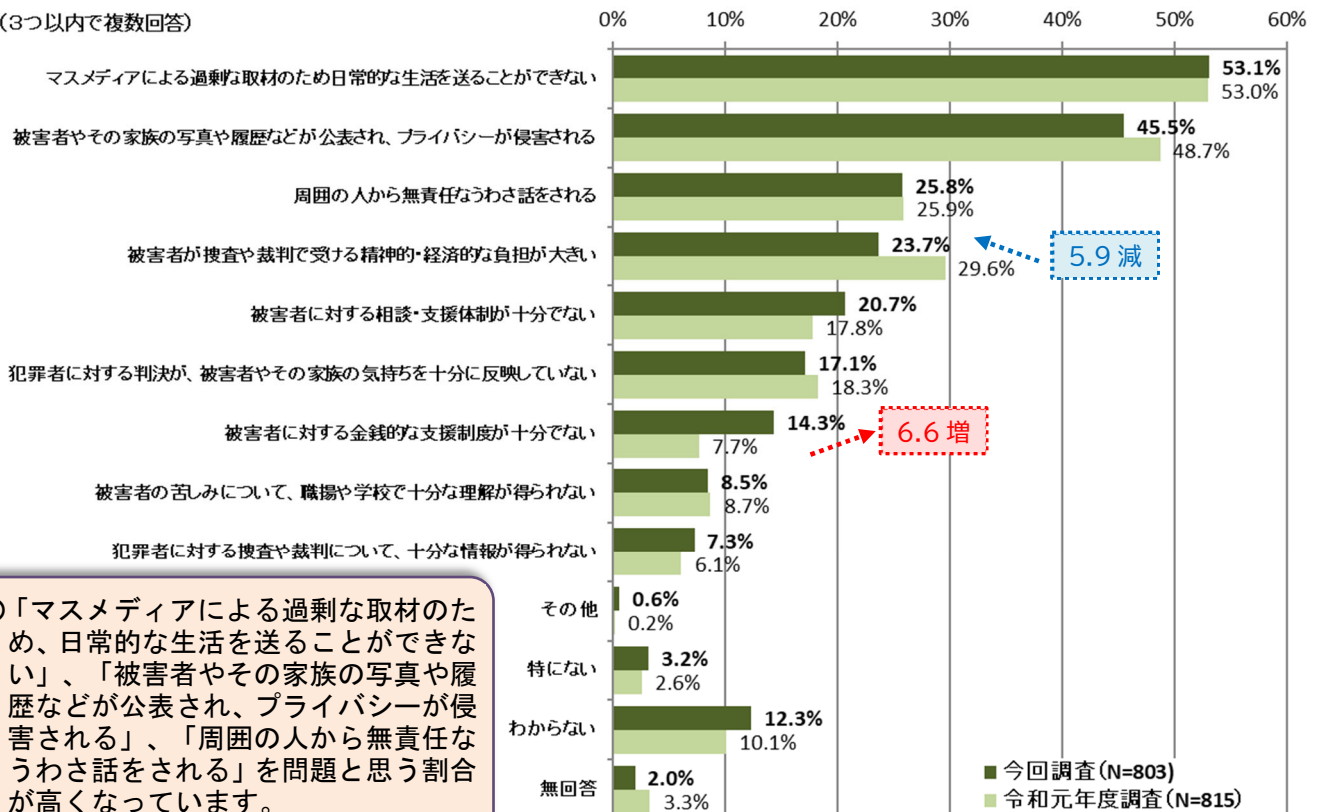
8. HIV（エイズウイルス）感染者、かつてハンセン病を患った人、難病患者等に関する人権で特に問題があると思う事柄 （問14）

（3つ以内で複数回答）



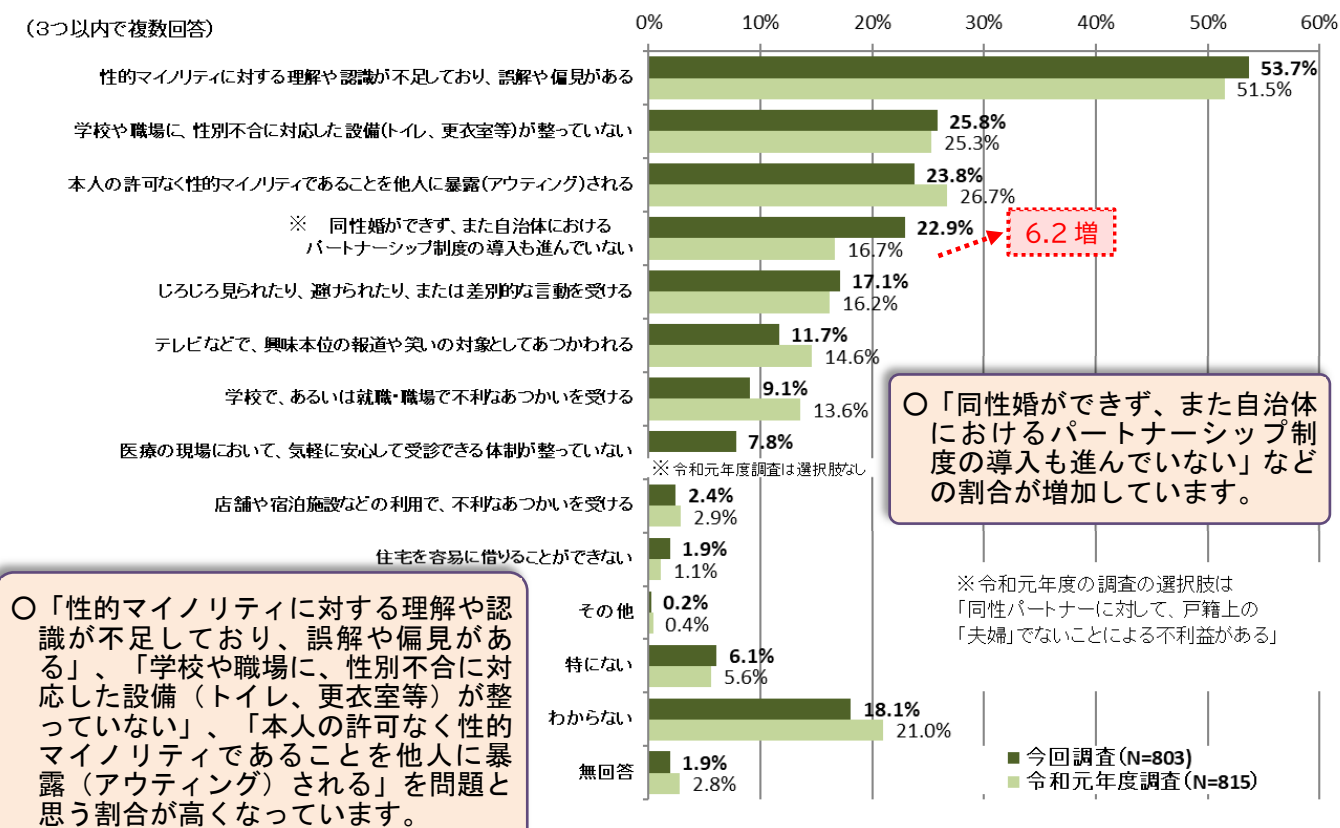
9. 犯罪被害者とその家族に関する人権で特に問題があると思う事柄 （問15）

（3つ以内で複数回答）



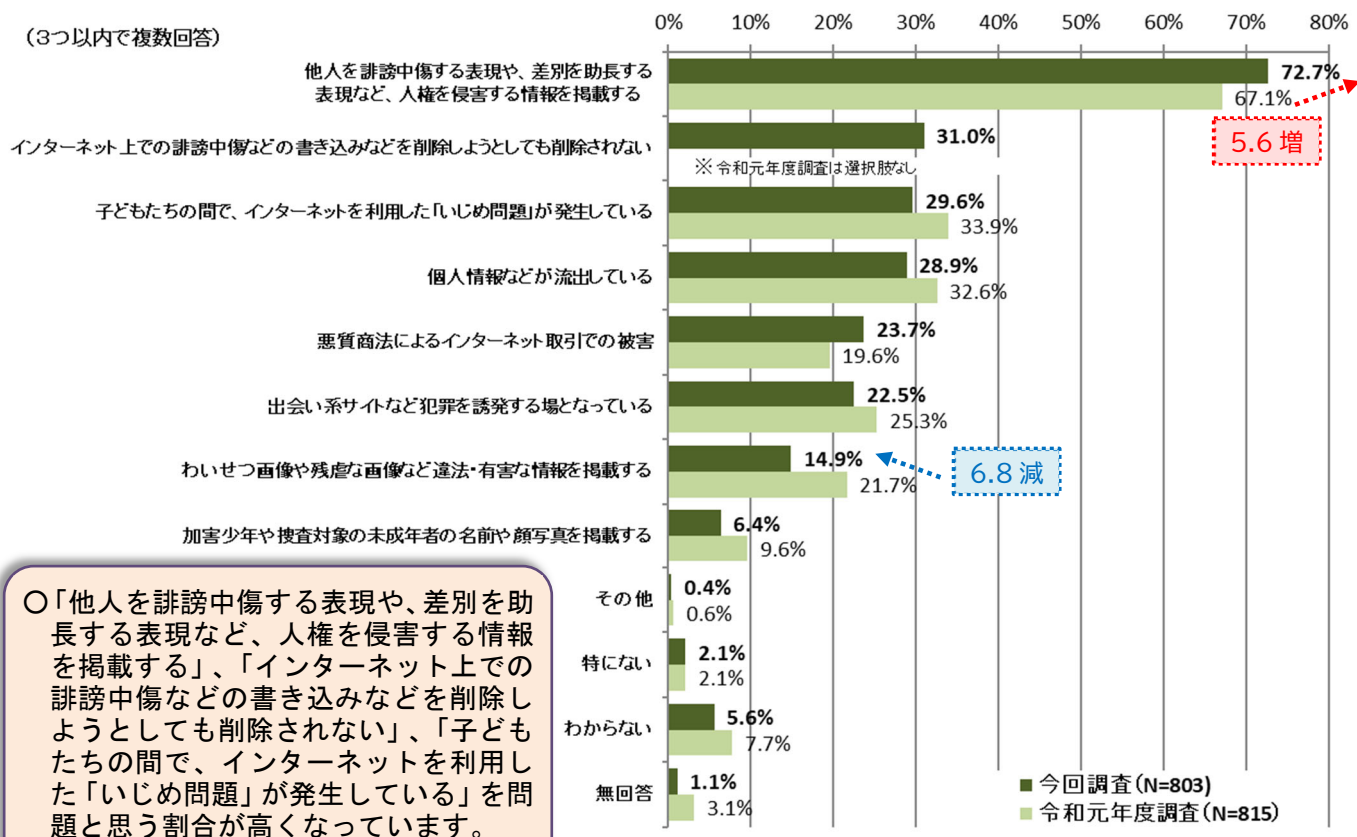
10. 性的マイノリティ(性的少数者)に関する人権で特に問題があると思う事柄 <問16>

(3つ以内で複数回答)



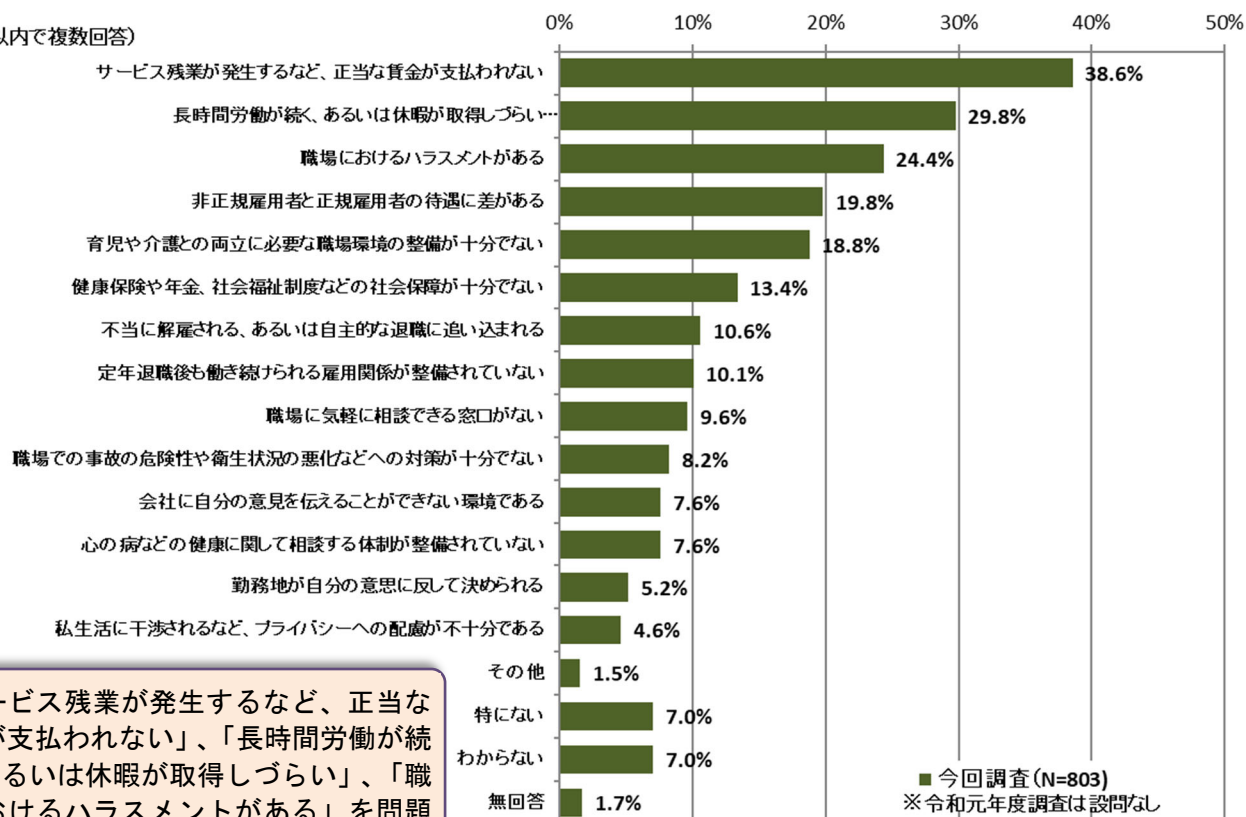
11. インターネットを利用した人権侵害で特に問題があると思う事柄 <問17>

(3つ以内で複数回答)



12. 働く人に関する人権で特に問題があると思う事柄 <問18>

(3つ以内で複数回答)

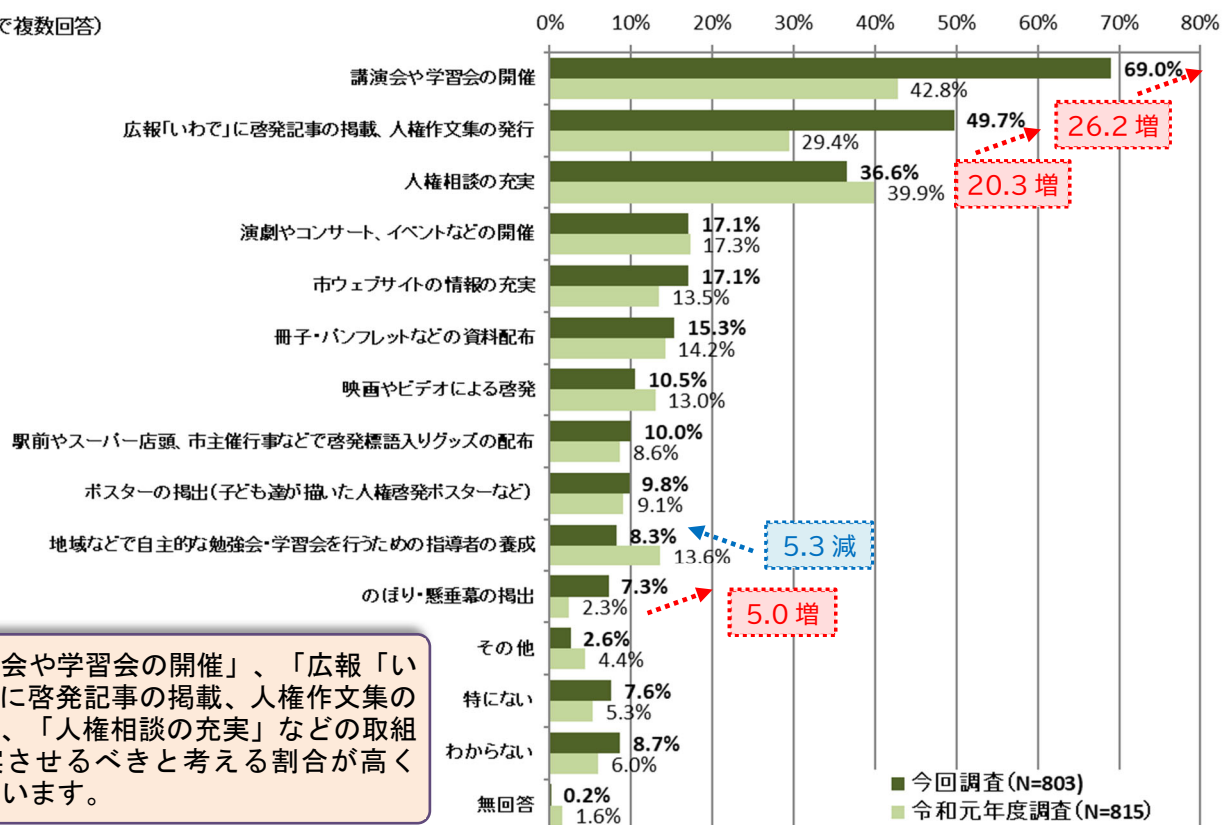


○「サービス残業が発生するなど、正当な賃金が支払われない」、「長時間労働が続く、あるいは休暇が取得しづらい」、「職場におけるハラスメントがある」を問題と思う割合が高くなっています。

13. 人権尊重への取組について

◆人権についての理解を深めるために今後充実させていくべき取組 <問19>

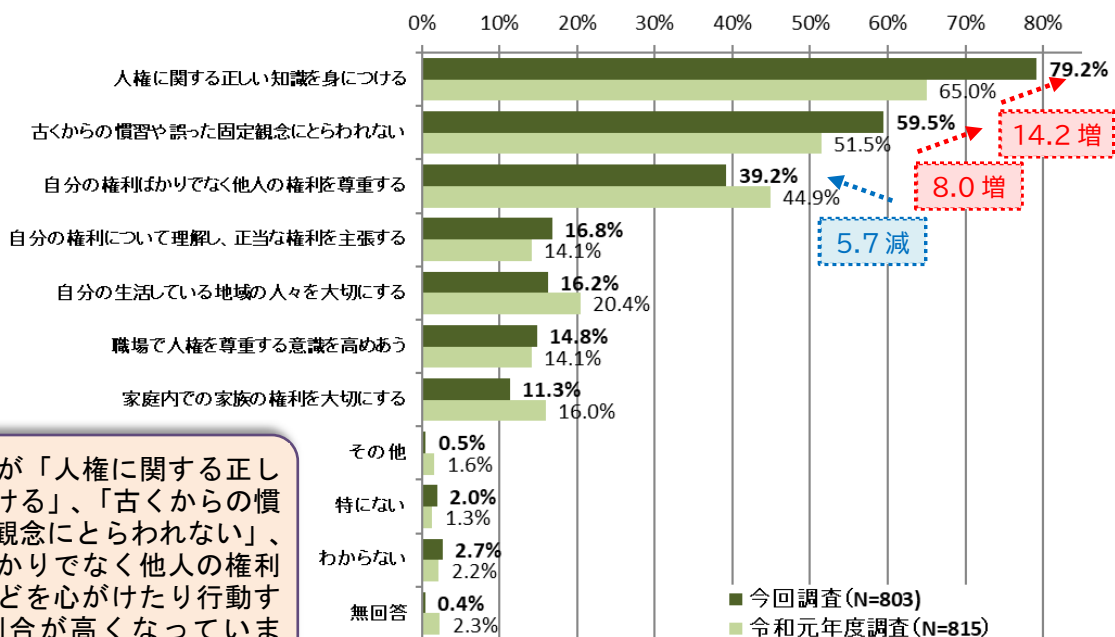
(3つ以内で複数回答)



○「講演会や学習会の開催」、「広報「いわで」に啓発記事の掲載、人権作文集の発行」、「人権相談の充実」などの取組を充実させるべきと考える割合が高くなっています。

◆市民一人ひとりが心がけたり行動すべきこと <問 21>

(3つ以内で複数回答)



○市民一人ひとりが「人権に関する正しい知識を身につける」、「古くからの慣習や誤った固定観念にとらわれない」、「自分の権利ばかりでなく他人の権利を尊重する」などを心がけたり行動すべきと考える割合が高くなっています。

○「人権に関する正しい知識を身につける」、「古くからの慣習や誤った固定観念にとらわれない」などの割合が増加しています。

【発 行】岩出市 生活福祉部 社会福祉課 人権啓発係

〒649-6292 和歌山県岩出市西野 209 番地 TEL 0736-62-2141 (代表) FAX 0736-63-0075 (代表)